

2月 番組表

Uda-ch 自主放送スタジオ (☎/ IP ☎ 82・2497)
 うだチャン 11CH ※番組内容および、放送時間は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう
8	お知らせ(音声付) からだほぐしストレッチ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう
11	お知らせ(音声付) うきうきダンス
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう
2	お知らせ(音声付) ウェルネスうだ体操
3	お知らせ(静止画)
4	宇陀市子育て講演会
5	いきいき歯ッピー体操 お知らせ(静止画) お知らせ(音声付)
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう

番組内容	1日～10日	11日～20日	21日～末日
ホットニュース	○二十歳のつどい ○宇陀市立病院より石川県にDMAT派遣	○消防団出初式 ○創業セミナー開催	○市民教養講座「人権講座」 ○エストニア企業等とのMOU締結
講演会等	○宇陀市子育て講演会「みんなで子育て～ひとりで抱え込まないで～」		
宇陀市政なう	○野菜たっぷりクッキング：大根もちの和風あんかけ ○うだしなかよし献立他	○うだしなかよし献立他	○UDA UDA ENGLISH ○うだしなかよし献立他
まちの話題	○宇陀っ子生まれ！未来のオリンピック選手を目指せ ○榛原玉立 青龍寺「難除」	○室生深野「山の神のカギヒキ・蔵開け」 ○室生下笠間 九頭神社「行い」	○宇陀のとんど(大宇陀 藤井・榛原赤瀬) ○室生深野「鬼鎮」
宇陀の気になる企業			○ett falt

※「宇陀の気になる企業」は、「まちの話題」終了後に放送しています。

生涯学習 だより

～スポーツの楽しさを伝えます～

【スポーツ推進活動⑩】

12月10日「榛原ウォーク」に参加し、ノルディックウォークの指導とコース誘導を行いました。1月30日の「スポーツ推進委員会」では、2月2日・3日開催の近畿スポーツ推進委員研究協議会(堺市他)日程、3月10日開催の「宇陀シティマラソン」(市スポーツ協会事業)の役割分担などについて話し合いました。

今後は、県内39市町村を10ブロックに分けて開催される第4ブロック研修会(御杖村開催)に参加する予定です。研修会では、地域の実状に即した課題について話し合ったり、実技研修を交えて推進委員の親睦を図ります。

私たちは、今年も市民の皆さんにスポーツの楽しさを伝えるため活動していきます。



▲榛原ウォークの様子

問 生涯学習課 (☎ 82・3975 / IP ☎ 88・9364)

動き

令和6年1月1日現在
 ※()内は前月比

0～9歳	1,264人	60～69歳	4,366人
10～19歳	1,982人	70～79歳	5,466人
20～29歳	1,950人	80～89歳	3,244人
30～39歳	1,844人	90～99歳	868人
40～49歳	2,932人	100歳以上	31人
50～59歳	3,393人		
総数	27,340人(-48)		
世帯数	12,721世帯(1)		

問 生涯学習課 (☎ 82・3975 / IP ☎ 88・9364)

『中学校部活動について 地域力をかりる改革』②

現在、全国で市町村教育委員会を中心に、それぞれの地域の実情に応じ、地域が持っている資源を活かした「地域クラブ活動」の実施に向けた準備に取り組んでいます。本市においても「宇陀市部活動地域移行推進協議会」を立ち上げ、協議・検討を行っています。中学校部活動の意義を継承しつつ、「活動したい生徒すべてが、参加可能で、スポーツや芸術文化に親しむ活動機会の確保」を目的としています。

今後、部活動の地域移行に向けたニーズを把握するため、アンケート調査内容を2月開催の協議会で確認するとともに、子どもたちのニーズに応じられるよう、取り組みを進めます。

次回は、中学校部活動の現状についてお知らせします。

わんちゃんからペット

Q. どんな性格？
A. 甘えん坊で食いしん坊の、1才9か月の男の子

Q. 家族から一言
A. 我が家に来てくれてどうもありがとう。これからもよろしくね

Q. どんな性格？
A. 身体は、大きいけど凄く優しい性格。わんちゃんが大好きで遊んでコールするけど小さい子には、怖がられる。

Q. 家族から一言
A. 2月には、9歳だけどそばに長く居てね。思い出いっぱい作ろうね。大好きムーミン

広報うだでは、皆さんのご自慢のペットの写真を募集します。(宇陀市在住に限る)

【応募方法】住所・氏名・連絡先・ペットの名前・掲載するコメント(各質問のコメント30文字以内)を記入のうえ、ペットの写真を添えて、Eメール、郵送、窓口へ持参のいずれかでお申し込みください。先着順に掲載しています。1家族1枠でお願いします。

問 秘書広報情報課 (☎ 82・3912 / IP ☎ 88・9083) メール: hishokouhou@city.uda.lg.jp

てんいち先生



人権コーナー

男性も育児を取得しましょう

育児を取るのには女性だけ？それは一昔前の話です。男性も育児を取れるのをご存知ですか。子どもの成長を見守る喜びも不安も、母親だけのものではありませぬ。父親だって同じです。

「本音は育児を取りたいけど、勤務先に言いづらい」という男性もいるのでは？

2022年10月より育児・介護休業法が改正され、男性も育児が取りやすくなりました。育児は労働者の法律上の権利であり、事業主は拒むことも不利益な取り扱いをすることも許されませぬ。それは男性も女性も同様です。

また、出産後の女性は心身ともに不安定になることがあり、夫のサポートが重要です。

育児を取るのには女性だけの話です。男性も育児を取れるのをご存知ですか。子どもの成長を見守る喜びも不安も、母親だけのものではありませぬ。父親だって同じです。

「本音は育児を取りたいけど、勤務先に言いづらい」という男性もいるのでは？

2022年10月より育児・介護休業法が改正され、男性も育児が取りやすくなりました。育児は労働者の法律上の権利であり、事業主は拒むことも不利益な取り扱いをすることも許されませぬ。それは男性も女性も同様です。

また、出産後の女性は心身ともに不安定になることがあり、夫のサポートが重要です。

育児をきっかけに家事育児に夫婦共同で取り組んでいけば、家庭内でプラスになるのに加え、妻が仕事を続けやすくなり職場にもプラスです。

一昔前は、女性は育児や子どもの看病で休むから困る、という雰囲気職場がありました。今もあるかもしれませんが、男性の育児があたり前になれば、女性にとっても働きやすい職場になります。

少子高齢化と人口減少の時代、男性の力も女性の力も社会に必要不可欠です。子どもを産みやすく育てやすい社会にしなければ、日本そのものが立ち行かなくなってしまう。周囲に子どもが産まれる人がいたら、育児取得を応援して、社会みんなで子育てに取り組みしましょう。